

## 平成25年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」 サッポロビール静岡工場が会長賞を受賞

～「環境・地域と共生するビール工場」の実現に向けた環境保全活動に評価～

サッポロビール静岡工場（所在地・静岡県焼津市、工場長・仲本滋哉）は、「環境・地域と共生するビール工場」の実現に向けた環境保全活動の取り組みが認められ、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会より、10月29日（火）に「リデュース・リユース・リサイクル推進協議会 会長賞」を受賞しました。

同賞は、循環型社会の形成に向け、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている個人、グループ、学校、事業所等を表彰、これらの活動を奨励することを目的に実施され、今回で22回目を迎えます。

今後も、この受賞を励みとして、静岡工場は「環境・地域と共生するビール工場」の実現に向けた環境保全活動に取り組み、社会的責任を果たしていきます。

### 記

#### 【受賞内容】

1. 受賞名 「平成25年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」  
リデュース・リユース・リサイクル推進協議会 会長賞

2. 主催 リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

3. 受賞理由

<主な評価ポイント>

1. 1998年より工場の廃棄物、副産物を100%再資源化していること。
2. 製造工程後の栄養価の高いモルトフィード(麦芽の穀皮)を、牛などの飼料として利用していること。
3. 廃水処理汚泥を、肥料メーカーにおいて堆肥に100%リサイクルしていること。
4. 発酵工程で発生する炭酸ガスを回収精製し、ビール製造工程で再利用していること。
5. 嫌気性廃水処理設備を導入し、工場内でボイラ燃料として再利用していること。
6. 2011年に冷却工程の冷水を製造する高効率ターボ冷凍機を導入し、エネルギー削減を実現していること。

その他、樽生ビールに使用されるストレッチフィルムの削減、工場の廃棄物を有効利用したピオトープ園の一般開放や、工場に隣接する国道の清掃、ビーチクリーンアップ活動などの環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

4. 表彰式 平成25年10月29日（火） KKRホテル東京

5. サイト <http://www.3r-suishinkyogikai.jp/>



以上